

諫早市美術・歴史館 BIREKI だより

Museum News/vol.35

5月5日(日・祝) 甲冑体験の様子



今年ば、
ぼくが諫早殿。

Contents

- 季節のワークショップ …… 2
- 諫早大水害展 …… 4
- 常設展示室新コーナー …… 5
- びれきレポート …… 6
- みんなの声 …… 7

Jul.2024

個性が輝きました♪ 春のワークショップ

5月3日(金・祝)、4日(土・祝)、5日(日・祝)



わりばし鉄砲



新聞紙かぶと・粘土まわし



お楽しみ会



パックタワ

お天気にも恵まれ、大盛況でした!みているだけでも楽しい作品ができあがりました。遊び方のアイデアも次々と浮かんで、想像力と創造力があふれていました。

夏休みの作品ができあがる！ 夏のワークショップ

開催予告

◆第一弾 8月3日(土)

「マールリング技法でオシャレうちわを作ろう！」

13:30～15:30 随時受付 (受付締切15:00) 参加費無料

マールリング技法とは？

マールリング液に絵の具をたらし、水面にできた模様を紙に写し取る技法です。

偶然にできる模様や形、色彩を利用して、作品を作ります。



まことくん

◆第二弾 8月17日(土)

「こねこね粘土で〇〇を作ろう！」

13:30～15:30 **要事前申込** 申込期限8月2日(金)

定員:20組 材料費:1人 500円



ねこちゃん

うさぎちゃん

講師:近藤 浩一 先生(コンティ)

- 長崎県立桜が丘特別支援学校 教諭
- 長崎県美術協会彫刻部理事
- 森林ボランティア団体「長崎竹活Labo」代表

自由な発想の作品づくりを
教えていただきます。



◆申込方法

- ・はがき ・FAX
- ・美術・歴史館HPのQRコード



諫早大水害展



6月29日(土)~8月18日(日)

【関連イベント】

◆水害史講座「諫早の水害史」

7月14日(日) 13:30~15:00

講師:当館主任専門員 大島 大輔

◆ギャラリートーク

7月21日(日) ①11:00~ ②14:00~

講師:当館主任専門員 大島 大輔

昭和32(1957)年の諫早大水害がどのようなものだったのか、被災写真や被災映像により、被害実態を振り返ります。今回は自然災害伝承碑など、水害・高潮などに関する碑も展示します。

毎年、諫早大水害を振り返り、語り継いでいくことは、当館の責務であると考えます。



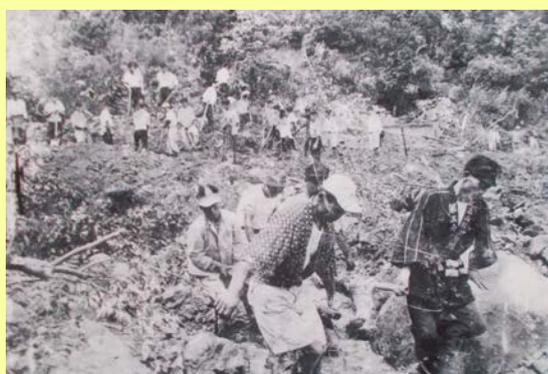
山津波に襲われた集落 (湯野尾町)

一直線で流れ下った山津波が、田畑や集落まで扇状に広がった様子がわかります。白い部分が山津波跡。



水没した集落 (川内町)

上中央で本明川と半造川が合流、右が有明海方面。田んぼと道路は完全に水没しています。



行方不明者の捜索 (森山町田尻)

昭和32(1957)年7月25日10時20分、釜ノ鼻バス停南側付近を襲ったがけ崩れにより、40名の犠牲者がでました。

当時の行方不明者捜索と搬送の様子。

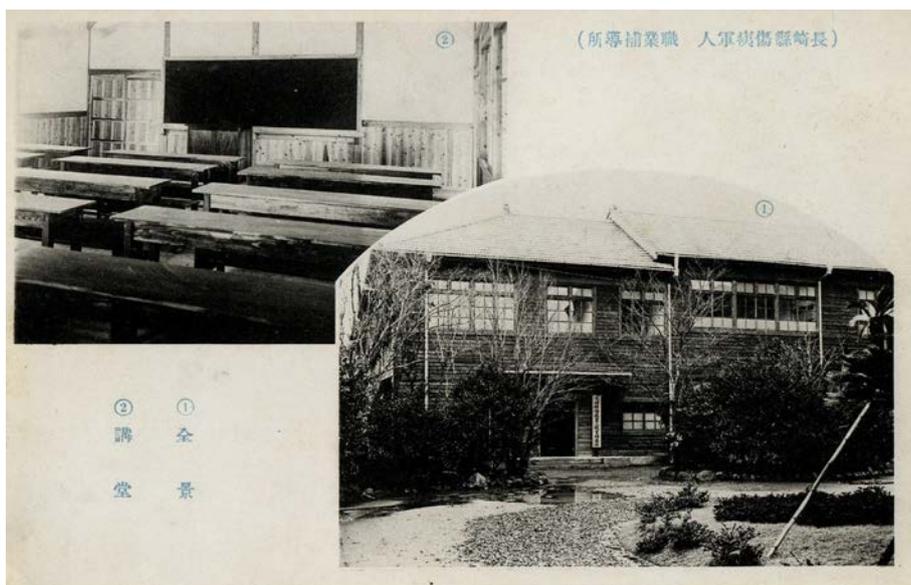


水難者慰霊塔 (森山町田尻)

昭和32(1957)年の諫早大水害犠牲者の慰霊として、水害より10周年の昭和41年7月25日に建立。

常設展示室 諫早の歴史コーナー

今年4月に常設展示室の「諫早の歴史」をリニューアルしました。「諫早を語る 明治・大正・昭和の絵葉書」と題し52枚の絵葉書を展示しています。絵葉書は、当時の風景・風俗・文化を知る上で貴重な資料です。



長崎縣傷痍軍人職業補導所落成記念 ①全景②講堂

戦争で負傷した人が、再び働くことができるようになるための訓練所として、昭和15(1940)年3月、長崎県立農学校(現諫早農業高等学校)校内に開所。



諫早町田町 福田屋鰻 電話一〇一番

文久3(1863)年創業。建物は昭和4(1934)年木造一部三階建



びれきしポート



今、そして未来へ

諫早の美術家展

書
洋画 日本画
写真
彫刻 工芸 水産画 陶画
デザイン



昨年度たいへん好評をいただきました「諫早の美術家展」。今年度は、4月28日～5月26日の全25日間、「書」「デザイン」「彫刻・工芸」三部門の美術家作品を展示しました。見応えのある大きな作品が展示され、ゆっくりと鑑賞出来ましたとの声も多かったです。来年度の「諫早の美術家展」もご期待ください。



5月5日こどもの日に「諫早の美術家展」関連ワークショップ「コラージュの技法でマイボックスを作ろう!」を開催しました。長崎県美術協会名誉会長 木下伸弘先生にご指導いただき、小さな子どもさんから高齢の方まで、ワイワイ楽しみながら自分好みのファイル立てを制作しました♪



みんなの声



企画展にご来館の方々の感想です。

◆いけばね連盟 花展 4/27(土)～4/28(日)



- ・春の花展は花の種類が多く、楽しく見せていただきました。
- ・五流派の花展を毎回楽しみにしています。
- ・前回と違った配置で新鮮でした。
- ・花屋さんで見たことがない珍しい花も沢山展示しており、見ごたえがありました。
- ・花の見せ方、展示の仕方など大変勉強になりました。

◆諫早の美術家展 4/28(日)～5/26(日)

- ・すばらしい熱意のこもった作品ばかりで感動しました。
- ・諫早は芸術に関心が強く、場所、会場等も整備されていていいなと思いました。
- ・地区名が書かれていたのは良かった。
- ・来年も楽しみにしています。
- ・作者の気持ち(例えば絵の説明)を付け加えて書いて貰ったりしたらもっと分かりやすいと思った。



※美術・歴史館では館主催の企画展ごとにアンケートを実施しています。また、1階受付の横にも来場者アンケートを設置しております。今後の企画展の計画や運営の参考にさせていただきますので、アンケート記入のご協力をお願いします。





スケジュール (2024年7月～2024年11月)

展示

6/29(土)～8/18(日)
諫早大水害展

【関連イベント】

- 7/14(日)水害史講座「諫早の水害史」
- 7/21(日)「水害展ギャラリートーク」

10/17(木)～10/27(日)
第69回 長崎県美術展覧会

11/1(金)～11/30(土)
国指定重要文化財
「アールテレカラフ」展示

11/15(金)～11/18(月)
第63回 諫早市美術展覧会

講座・イベント

8/3(土)
夏のワークショップⅠ
「マーブリング技法でオシャレ
うちわを作ろう！」

8/11(日)
歴史講座「諫早と太平洋戦争」

8/17(土)
夏のワークショップⅡ
「こねこね粘土で〇〇を作ろう！」

9/8(日)
民俗講座「諫早の民俗・諸職」

10/26(土)
史跡探訪「本野小学校区」

11/9(土)
地域の文化財巡り
「多良見地域の文化財」

11/16(土)
秋のワークショップ
「世界に一つだけのリースを作ろう」

ご利用案内

□開館時間 / 10:00 - 18:00

□休館日 / 毎週火曜日 (祝日の場合は翌日)、12月29日～1月3日、
特別整理期間

□観覧料 (常設展示室)

区分	観覧料 (1人1回につき)	
	個人	団体
高校生・大学生・一般	200円	160円
小学生・中学生	100円	80円

- 市内在住または市内在学の小・中学生は学生証等の提示で無料です。
- 教育を目的として小・中・高校生などが団体に利用する場合は、
引率の教員を含め、無料です。(要申請)
- 身体障がい者手帳等の提示者及び付添人1名無料です。

【その他】 ●ベビーカーや車椅子の貸出、授乳室もご利用いただけます。

- 敷地駐車場 / 30台

BIREKIだより Vol.35

編集・発行 諫早市美術・歴史館

〒854-0014 長崎県諫早市東小路町2番33号

TEL: 0957-24-6611 FAX: 0957-24-6633

E-mail: bireki@city.isahaya.nagasaki.jp

諫早市美術・歴史館の企画展やイベントなどの情報を
ホームページやInstagramなどでお届けしています。

HP <http://www.city.isahaya.nagasaki.jp/site/bireki/>

Instagram @i_love_bireki

- 【アクセス】 ●JR / JR 諫早駅から徒歩約20分
●島原鉄道 / 本諫早駅から徒歩約5分
●自動車 / 長崎自動車道・諫早ICから約10分
●バス / 長崎県営バス・諫早公園下車 徒歩約5分



homepage



instagram